

## ☆五区（豊島区・練馬区）の状況

五区は、はじめの頃は、九区（板橋区・北区）の方にお世話になっていました。前回の衆議院議員の選挙では、平成維新の会の推薦であった小林興起候補に地区として反対でほとんど協力しなかったのを覚えている。その情報は長妻さんからのものだった。当時エリアマネジャー中井川さんでしたが、その後の状況の変化で私がエリアマネジャーを受けて、昨年からの平成維新を実現する都民の会でも引き続き世話人をさせていただいています。毎月第一土曜日の10時から12時に練馬公民館（現在は長妻あきら事務所）で例会を持ち、「急がず、あわてず、あきらめず」をモットーにテーマを求めてきました。はじめは、米の問題をテーマにしたが、途中で変わり、最終的には「練馬区政の無駄使いのチェック」に決まりました。しかし、それから先が何をしたらいいのか行きずまっています。先々月の例会で長妻さんから情報公開のことで、23区の区長の正・副議長や各会派の幹事長との食事やマスコミ関係者との食事について、過去一年間の実績を調べれば、都庁の記者クラブで取り上げてもらえるし、調査はそんなに難しくないのではとのアドバイスがありました。その結果、それを五区の今後の具体的な行動目標にすることとし、更に平成維新を実現する都民の会の運営会議に提案して、協力を求めることにし、運営会議で「情報公開委員会」の設置が承認されました。この件は、別に現状を詳述します。

## ☆「長妻あきらさんを国政へ！」

昨年、参議院議員選挙の後、長妻さんが、次期衆議院議員選挙にさきがけの公認を取って、10区（豊島区と練馬区東部）から出たいとの話があり、支援者が集まり協議して、策を練り、無事公認もとり、すでに菅直人厚生大臣や鳩山さんに参画していただいている事務所開き他の集会を持ち、それぞれ盛況の内に現在に至っています。長妻さんは毎日有権者、他を訪ねて、PRに余念がありません。ポスターもかなり方々に貼られました但未だ未だ不十分でポスターが残っています。選挙の日も段々迫って参りましたので、更に、ペースをあげて、ポスターを貼り、他のPRに支援を強化していきたいと思えます。都民の会の推薦候補を国政に送り出すため、皆さまのお力添えをよろしくおねがいたします。何かご協力頂ける方は治田（TEL&FAX03-5387-4676）までご連絡下さい。

## ☆「いしんの会」

五区では、毎月14日（PM6:30から）には池袋の焼き肉「葉山」で飲み会をやっていきます。会費4000円です。他地区の方も自由にご参加下さい。都合のつく方は、治田（TEL&FAX03-5387-4676）までご連絡下さい。

## ☆「情報公開委員会」の状況

現在、数人の委員の方と調査を進めているところです。未だ数区ですが、議員の視察旅費も併せて、調査が完了しました。7月24日に第二回情報公開委員会を新宿区立リサイクル活動センターで行った。8月は、29日（木）に行う予定ですが因みに現在、調査の済んだ区は文京区、千代田区板橋区、北区、練馬区、中野区、新宿区です。申請中が豊島区、中央区、台東区です。荒川区では在勤者以外は請求できない条例となっていて、ペンディングです。渋谷区、他は逐次進めていく予定です。協力していただける方を探しています。時間のとれる方は、治田までお知らせ下さい。直接、情報公開委員会に出ても結構です。なお、今後は、文京区議の若林さんが中心の「開かれた地方議会を目指す会」と協力し合っていきたいと考えています。

## ☆「会員拡大委員会」の状況

昨年、平成維新を実現する都民の会発足と同時に標題委員会ができて、委員長に三鍋さんが名乗りをあげました。私は、対外交渉委員会の委員長になりました。ところが、次の運営会議で三鍋さんが何かの事情で降りられまして、私が、やることになりました。（私の意思で）。その時に各区の世話人は自動的に委員になっていただくことにさせていただきました。その後、私から、各区の会員拡大目標を提示してくれよう提案したところ一部の区を除いて目標が出ました。その経過とその後の進展は次の通りです。

昨年11月7日現在の会員はトータルで231名でした。12月5日に目標をまとめたところ334名でした。その後、各区とも努力して今年の7月2日では、335名となりました。見事、達成した訳です。そこで、私は、今年度は500名にしたいと運営会議に提案して、各区の目標の提示を求めましたところ、会員の拡大は、先ず目標有りきでなく、活動が先で目標は敢えて立てる必要が無いとの大方の意見でした。私としては、一寸残念でしたが、とりあえず、私の勝手な目標で絵を書いて見守っていきたくて考えています。因みに、五区（豊島区・練馬区）では、7月3日現在54名を今年度中に100名にしたいと思っています。もし、各区の世話人の方で自分の区は何名にしたいと考えている方がおりましたら、教えて下さい。参考にさせていただきたいと思えます。今後も活動を前提ですが、一緒に会員を拡大していこうではありませんか。なお、東京都以外の方でも結構です。因みに、東京都以外の方も7月3日現在で32名おられます。

今年度は、更改についても注力しませんと引越しやその他の理由で厳しいものがあります。

以上

1996. 8. 1 文責・治田。